

## 【令和3年度大槌町心の復興事業・採択事業一覧】

No.	事業名	団体名	事業開始年度	補助金額(千円)	目的・概要	主な活動内容
1	住民主体の生きがいづくりと地域交流事業	新生おおつち (会長：多田 左衛子)	H29	1,880	農園活動・ものづくりサロン・地域食堂を実施することで、被災者が外出する機会を創出し、それぞれの居場所となって地域の中でいきいきと生活できるようになることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●いきいき農園での農作業(月15回程度)</li> <li>●地域食堂及び野菜販売(月1回)</li> <li>●ものづくりサロンの開催(月2～4回)</li> <li>●県内物販イベントへの参加(年1回) 等</li> </ul>
2	住民による認知症予防の脳トレ「数読の集い」事業	NPO 法人ソーシャルハーツ (代表理事：川上 誠)	H28	1,244	生きがいづくりのために、高齢者を対象とした「脳活一数独教室」を定期的を開催し、認知症一次予防に繋げながら、自主的なコミュニティの形成に貢献する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「脳活一数独教室」の開催(月2回)</li> <li>●地元スタッフ育成のための研修会の実施(年4回)</li> </ul>
3	ものづくりでつなぐ、地域コミュニティと生きがいづくり支援サロン事業	おおつちおばちゃんくらぶ (代表：川原畑 洋子)	H28	727	新型コロナウイルス感染症等に配慮しながら、町民が生きがいを持てるようにするものづくりサロンや健康づくり体操を通して、認知症予防や毎日の健康維持事業を開催し、自立性、自主性につなげていく。  町内外を問わず、手作り品により大槌の情報を発信することで、震災を忘れない、風化させないための風化防止につなげていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ものづくりサロンの開催(月2～3回)</li> <li>●健康づくり体操サロンの開催(年6～8回)</li> <li>●有識者・専門家サロンの開催(年2回)</li> <li>●震災風化防止のための手作り品を通した情報発信 等</li> </ul>
4	薪が紡ぐ、生きがい・人・街づくり	NPO 法人吉里吉里国 (理事長：芳賀 正彦)	H29	2,000	自伐型林業による被災者の生きがいづくり目的とした林業学校の開催、町の次代を担う後継者育成を目的とした森林教室の開催、生産した薪を有効活用した世代間・町内外交流事業と震災の記憶風化防止事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●林業学校の開催(年6回)</li> <li>●森林教室の開催(年8回)</li> <li>●イベント開催(年2回)</li> </ul>
5	大ケ口・源水地区 地域共生交流事業	NPO 法人ワーカーズコープ (代表理事：田嶋 羊子)	H29	2,000	災害公営住宅入居や住宅再建に伴う転入世帯の増加が進む大ケ口・源水地区において、自治会活動の活発化をサポートし、住民同士のマンパワー強化に努める。また、孤立している住民も地域で支え合えるような地域包摂型のサポート体制の構築と、多世代がつながりあえる場づくりを目指し、住民主体性を高めることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大ケロー丁目町営住宅集会所サロンの開催(週1回)</li> <li>●マスト買い物ツアー(年8回)</li> <li>●体操教室・工作教室の開催(月1回)</li> <li>●地域食堂(子ども食堂・こない一会)の開催(月1回)</li> <li>●子どもの遊び場体験会の開催(年2回)</li> </ul>